

# 八郎たいむず

☆学校教育目標  
気づく目・感じる心を持ち  
主体的に行動する  
生徒の育成

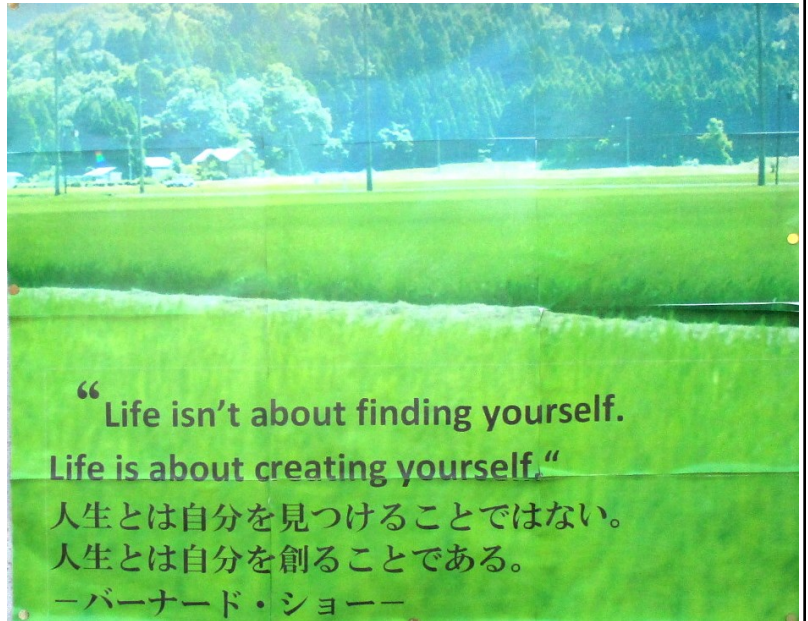
## 文月 (ふづき・ふみづき)

昨日から7月になりました。昔の言い方で文月と言います。この言葉の由来はいくつかありますが、その一つ…。

むかし、七夕のときに書物を干す行事があって書物(文：ふみ)をひらく(披く)という意味から、「文披月(ふみひろげづき)」と呼ばれるようになり、それが「文月」になった…。(ウェザーニュースのHPから引用)

旧暦と今の暦では約1か月ほどのずれがありますが、季節とともに生きてきた日本人らしい話です。

いよいよ1学期も今月途中までです。4月に立てた目標は達成できていますか？まだ、20日余りあります。まだ達成できていない分は、是非1学期のうちにやり遂げましょう。

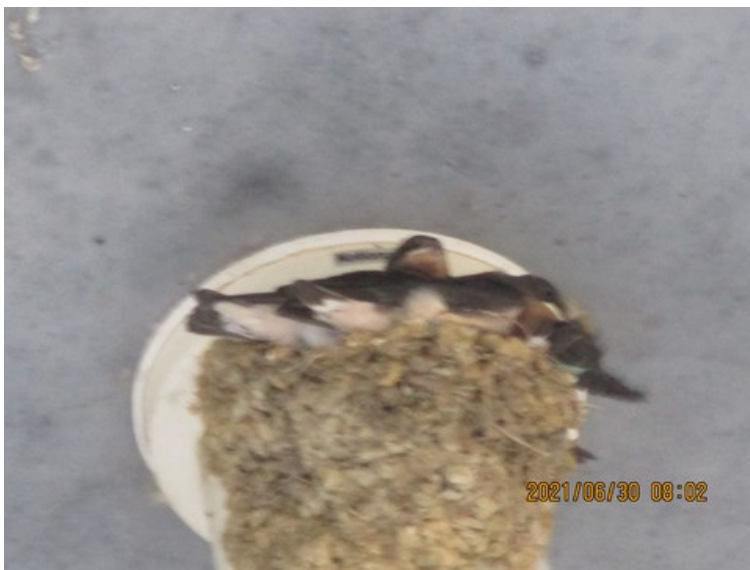


“Life isn't about finding yourself.

Life is about creating yourself.”

人生とは自分を見つけることではない。  
人生とは自分を創ることである。

—バーナード・ショー—



## 巣立ち間近？

先週号で紹介したつばめたちの動きが日に日に活発になっていきます。今週数えたところでは5羽いるようです。ということは子どもは3羽でしょうか。

5羽とも見た目では区別が付きません。つまり、それくらい子どもたちも大きく成長したということです。タイプを打っている今も、外の電線に止まったり、辺りを飛び交ったりとせわしく動き回っています。

おそらく巣立ちの時も近いのでしょう。人間も生き物もそれぞれ命があります。どの命も大切にしたい気持ちを持ってもらいたいものです。

## 道徳公開授業

今週、「長崎っ子の心を見つめる教育週間」の一環で、各学年道徳の授業を公開しました。お忙しい中、どの学年も大勢の保護者の方々を足運んでくださり、ありがとうございます。

道徳は教科化され、今まで以上に重要性が高まっています。先日、校区内の地域で、生まれたばかりの子猫がゴミステーションに捨てられるという残念な出来事がありました。ニュースにも取り上げられました。上記のつばめの記事にもありますが、命を大切にすることは道徳における最重要項目です。

学校でも時々生徒同士のトラブルが起きます。つい手を出してしまうこともありますが、何気ないその行動が積み重なると、やがて「猫の件」のように…。他者の命も大切にすることを願っています。

私は、人は元々善なる心を持っていると思います。これを性善説と言います。実際に赤ちゃんのころはだれも、澄んた瞳をし、その行動は裏表のない純粋なものですね。そういう心と行動を身にまとい、学校を巣立ってほしいと考えます。

